2026年度 デンソーグループ サプライヤー・サステナビリティ自主点検シート

設問No.	カテゴリ	サブカテゴリ	設問	回答
Q1	DN-Gサプライヤー・サステナガイド遵守同意	DN-Gサプライヤー・サステナガイド遵守同意	デンソーグループ サプライヤー・サステナビリティガイドラインの内容を確認の上、ガイドラインの遵守について同意をお願いいたします。 ご参考：デンソーグループ サプライヤー・サステナビリティガイドライン https://www.denso.com/jp/ja/-/media/Global/sustainability/society/supply-chain/supply-chain-doc-sustainability-guidelines-ja-202501.pdf?rev=fa5a45ffc156460e9b425fbf92bd06e8	□①「同意する」 □②「同意しない」
Q2	DN-Gサプライヤー・サステナガイド遵守同意	DN-Gサプライヤー・サステナガイド遵守同意	Q1で「同意しない」とお答えの場合、その理由をご記入下さい。	自由記入：
Q3	会社情報	会社情報	仕入先CD 会社名 サステナ推進責任者※ 部署名/お名前/お役職/電話番号/メールアドレス 営業責任者 お名前/お役職/電話番号/メールアドレス 営業担当者 お名前/お役職/電話番号/メールアドレス	自由記入： ※サステナ推進責任者は、代表権のある方(代表取締役社長、代表取締役など)、 あるいはサステナビリティ責任部署(経営企画、総務部門など)の担当役員もしくは部長以上でお願いします。
Q4	会社情報	業種区分	貴社から購入している物品・サービスの業種を回答下さい。(複数回答)	□製・部品 □材料 □包装材 □副資材(油脂・塗料・添加剤など) □生産用設備(生産に用いる設備・計測器・刃具・工具・金型など) □事務用度品(パソコン・事務用品・文房具など) □建設工事 □情報成果物・ソフトウェア □物流 □清掃・給食などのサービス
Q5	行動規範	行動規範有無	貴社には行動規範※、またはそれに準ずるものがありますか? (※社会的、倫理的、環境的側面を含み、従業員と組織の責任や適切な行動を示す一連の規則)	□①「はい」 □②「いいえ」
Q6	行動規範	行動規範有無	Q5で「はい」とお答えの場合、行動規範、またはそれに準ずるものを公開しているホームページがありましたら、該当ページのURLをご記入下さい。	URL：
Q7	行動規範	行動規範浸透	Q5で「はい」とお答えの場合、貴社の行動規範等を従業員や組織に対して示していますか? ご参考： デンソーグループ サステナビリティ方針 https://www.denso.com/jp/ja/-/media/Global/sustainability/management/management-doc-sustainability-policy-ja.pdf?rev=fcf7e621a0d749139a1cbf7451175181	□①「はい」 □②「いいえ」
Q8	行動規範	行動規範浸透	Q7で「はい」とお答えの場合、従業員に対して、行動規範等に関する周知・研修などを「どのくらいの頻度で」実施していますか?	□①半年に一度実施している □②年に一度実施している □③その他の頻度で実施している □④周知・研修などは実施していない
Q9	行動規範	行動規範浸透	Q8で「実施している」とお答えの場合、行動規範等に関する周知・研修などを「どの従業員を対象に」実施していますか?	□①単体と子会社/関連会社の全従業員(含 派遣社員/受入出向社員 等) □②単体と子会社/関連会社の正社員のみ(除 派遣社員/受入出向社員 等) □③単体の全従業員(含 派遣社員/受入出向社員 等) □④単体の正社員のみ(除 派遣社員/受入出向社員 等) □⑤その他
Q10	行動規範	行動規範浸透	Q8で「実施している」とお答えの場合、従業員/正社員などの方に対して、行動規範等に関する周知・研修などを「どのような手段で」実施していますか?(複数回答)	□説明会による(面着開催) □説明会による(web開催) □E-learningによる □その他
Q11	苦情処理メカニズム	苦情処理メカニズム体制有無	苦情処理メカニズム/救済窓口(従業員、ステークホルダーなどの苦情を受け付け、救済に繋げるための体制)を設置していますか?	□①「はい」 □②「いいえ」
Q12	苦情処理メカニズム	苦情処理メカニズム内容	Q11で「はい」とお答えの場合、貴社の苦情処理メカニズムの展開範囲に関して、該当するものを選択して下さい。(ここでいう従業員は派遣社員/受入出向社員を含むかどうかは問いません)	□①貴社単体・関連会社の従業員および全てのステークホルダー(サプライヤー・顧客・地域社会など) □②貴社単体・関連会社の従業員およびサプライヤー □③貴社単体・関連会社の従業員 □④貴社単体の従業員
Q13	苦情処理メカニズム	苦情処理メカニズム内容	Q11で「はい」とお答えの場合、貴社の苦情処理システムに関して、以下項目より、明記できている項目を全て選択して下さい。(複数回答)	□明確な苦情処理の責任者(貴社内または外部団体を通じて、苦情処理担当を設けている) □独立性の高い委託先の責任者 □明確な苦情処理プロセス/ステップ □苦情報告時の受領確認の実施 □申立人の身元の秘匿 □苦情申立者へ報復を行わないコミットメント □苦情の匿名報告 □改善・解決に際しての申立人/その代理人との協議 □苦情処理手順の有効性の評価(少なくとも12 ヶ月に一度/臨時評価) □苦情申立者による不服手続き □その他
Q14	人権 労働条件	人権・労働方針有無	労働条件や人権をカバーする正式な方針、またはそれに準ずるものをお持ちですか?	□①「はい」 □②「いいえ」
Q15	人権 労働条件	人権・労働方針有無	Q14で「はい」と回答された場合、人権方針・労働方針、またはそれに準ずるものを公開しているホームページがありましたら、該当ページのURLをご記入下さい。	URL：
Q16	人権 労働条件	人権・労働方針内容	Q14で「はい」とお答えの場合、貴社の人権・労働方針等は取締役以上の経営幹部が合意した正式な文書ですか？	□①「はい」 □②「いいえ」

Q17	人権 労働条件	人権・労働方針内容	Q14で「はい」とお答えの場合、貴社の人権・労働方針等に関して、 以下項目より、明記できている項目を全て選択して下さい。(複数回答)	□あらゆる雇用の場面における差別の撤廃 □多様性の尊重 □ハラスメントの禁止 □児童労働の禁止・若年労働者への配慮 □強制労働の禁止・適切な移民労働の受け入れ □適正な賃金及び手当の支払い(生活賃金、同一労働同一賃金) □適正な勤務時間の遵守 □自由な結社と団体交渉の遵守 □社員との対話・協議 □安全・健康な労働環境 □その他	
Q18	人権 労働条件	人権・労働デューデリジェンス	自社やサプライチェーンの人権・労働条件の問題を管理する為のデューデリジェンスプロセス※を導入していますか? ※人権リスク(強制労働 等)を評価/特定し、懸念ある場合には軽減/是正措置を促すための一連のプロセス	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q19	人権 労働条件	人権・労働デューデリジェンス	Q18で「はい」とお答えの場合、以下に該当するものを選択して下さい。	□①外部機関を活用したデューデリジェンスシステムが存在する □②外部機関を活用せず、経営陣に検討され、文書化された管理手順を持つ □③外部機関を活用せず、社内で検討したデューデリジェンスシステムが存在する	
Q20	人権 労働条件	外国人労働者受入れ	調査時点において、外国人技能実習生の受入れがありますか?	□①「はい」 □②「いいえ」	日本のみ
Q21	人権 労働条件	外国人労働者受入れ	Q20で「はい」とお答えの場合、技能実習生の本人負担手数料を把握し、 不当な費用(送出機関/監理団体への高額な仲介料 等)が技能実習生に 請求されていないことを確認していますか?	□①「はい」 □②「いいえ」	日本のみ
Q22	人権 労働条件	外国人労働者受入れ	Q20で「はい」とお答えの場合、各技能実習生と定期的にコミュニケーションし、実習生から苦情や不満の声が出ていないか、受入れ企業として確認ができていますか?	□①「はい」 □②「いいえ」	日本のみ
Q23	安全 衛生	安全衛生方針有無	法規制、国際基準に準拠した正式な安全衛生方針、またはそれに準ずるものをお持ちですか?	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q24	安全 衛生	安全衛生方針内容	Q23で「はい」とお答えの場合、貴社の安全衛生方針等は取締役以上の 経営幹部が合意した正式な文書ですか?	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q25	安全 衛生	安全衛生方針内容	Q23で「はい」とお答えの場合、貴社の安全衛生方針等に関して、 以下項目より、明記できている項目を全て選択して下さい。 安全衛生以外の方針等で明記できている項目も全て選択して下さい。(複数回答)	□個人向け保護具の配備と適切な着用 □職場における設備機械使用時の安全性の担保 □重大事故や災害等 発生時の対応マニュアル整備 □ヒヤリハット等 発生時の対応プロセス整備 □労働者への健康負担の少ない職場形成 □化学物質・生物化学物質の正しい取扱の徹底 □平時/有事両面での防火対策の徹底 □その他	
Q26	コンプライアンス	倫理方針有無	企業倫理をカバーする正式な方針、またはそれに準ずるものをお持ちですか?	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q27	コンプライアンス	倫理方針有無	Q26で「はい」と回答された場合、企業倫理をカバーする正式な方針、 またはそれに準ずるものを公開しているホームページがありましたら、 該当ページのURLをご記入下さい。	URL：	
Q28	コンプライアンス	倫理方針内容	Q26で「はい」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等は取締役以上の 経営幹部が合意した正式な文書ですか？	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q29	コンプライアンス	倫理方針内容	Q26で「はい」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等に関して、 以下項目より、明記できている項目を全て選択して下さい。(複数回答)	□各国・地域の法令順守 □競争法の順守 □腐敗防止 □贈収賄の禁止(接待・贈答および寄付などの承認手続を含む) □取引先との癒着及び利益相反行為の禁止 □個人情報・機密情報等の管理・保護 □輸出取引管理 □知的財産の保護 □その他	
Q30	コンプライアンス	倫理方針浸透	Q26で「はい」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等に関して、 従業員に対し、企業倫理に関して、周知・研修などを実施していますか?	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q31	コンプライアンス	倫理方針浸透	Q30で「はい」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等に関して、 周知・研修などをしている項目をわかる範囲で選択してください。(複数回答)	□各国・地域の法令順守 □競争法の順守 □腐敗防止 □贈収賄の禁止(接待・贈答および寄付などの承認手続を含む) □取引先との癒着及び利益相反行為の禁止 □個人情報・機密情報等の管理・保護 □輸出取引管理 □知的財産の保護 □その他	
Q32	コンプライアンス	倫理方針浸透	Q30で「はい」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等に関して、 従業員の方に対し、企業倫理に関する周知・研修などを「どのくらいの頻度で」実施していますか？	□①半年に一度実施している □②年に一度実施している □③その他の頻度で実施している □④周知・研修などは実施していない	
Q33	コンプライアンス	倫理方針浸透	Q32で「実施している」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等に関して、 企業倫理に関する周知・研修などを「どの従業員の方を対象に」実施していますか？	□①単体と子会社/関連会社の全従業員(含 派遣社員/受入出向社員 等) □②単体と子会社/関連会社の正社員のみ(除 派遣社員/受入出向社員 等) □③単体の全従業員(含 派遣社員/受入出向社員 等) □④単体の正社員のみ(除 派遣社員/受入出向社員 等) □⑤その他	
Q34	コンプライアンス	倫理方針浸透	Q32で「実施している」とお答えの場合、貴社の企業倫理方針等に関して、 従業員/正社員などの方に対し、企業倫理に関する周知・研修などを「どのような手段で」実施していますか?(複数回答)	□説明会による(面着開催) □説明会による(web開催) □E-learningによる □その他	
Q35	環境	環境マネジメント	環境マネジメントシステム認証(ISO14001、または同等の第三者認証)を取得していますか?	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q36	環境	環境マネジメント	Q35で「はい」とお答えの場合で、ISO14001ではなく同等の第三者認証を取得している場合、具体的な認証の名称をご記入下さい。	自由記入：	
Q37	環境	環境方針有無	環境方針、またはそれに準ずるものを策定されていますか?	□①「はい」 □②「いいえ」	
Q38	環境	環境方針内容	Q37で「はい」とお答えの場合、以下より該当するものを選択して下さい。(複数回答)	□カーボンニュートラル(温室効果ガス(GHG)) □サーキュラーエコノミー(省資源・廃棄物削減・資源循環) □化学物質管理 □汚染防止(環境負荷物質の管理と削減) □水資源 □生物多様性保全 □その他	
Q39	環境	環境方針内容	Q37で「はい」とお答えの場合、実施するための貴社のマネジメント体制の構築に関して、以下より該当するものを選択して下さい。	□①体制があり、かつ最高責任者はトップ/役員で、全社的な活動 □②体制があり、環境担当部門の部長が最高責任者で、全社的な活動 □③体制があり、環境担当部門の部長が最高責任者で、活動は環境関係者のみで推進 □④方針はあるが体制/活動ができていない	
Q40	環境	環境方針内容	Q37で「はい」とお答えの場合、毎年の実績を管理している項目について、以下より該当するものを選択して下さい。(複数回答)	□カーボンニュートラル(温室効果ガス(GHG)) □サーキュラーエコノミー(省資源・廃棄物削減・資源循環) □化学物質管理 □汚染防止(環境負荷物質の管理と削減) □水資源 □生物多様性保全 □管理していない □その他	
Q41	企業グループ マネジメント	企業グループへの方針展開と運用管理	貴社の企業グループ(議決権の過半数を持つなど)に対し、方針・規範などを周知し運用について管理していますか？	□①「はい」 □②「いいえ」	

Q42	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(全般)	サプライヤーに対してCSR/サステナビリティに関する要求事項を定めていますか?部分的、または条件付きで定めている場合も「はい」を選択して下さい。	□①「はい」 □②「いいえ」
Q43	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(全般)	Q41で「はい」とお答えの場合、貴社からサプライヤーへ展開の要求事項に関して、以下項目より、明記できている項目を全て選択して下さい。(複数回答)	□製品・サービスの安全・品質 □人権の尊重 □よりよい労働環境の実現(労働条件・健康/安全) □環境保全 □コンプライアンス □情報開示・ステークホルダーとのコミュニケーション □リスクマネジメント □責任ある資源・原材料調達 □地域との関わり □サプライチェーン全体での取り組み
Q44	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(全般)	Q41で「はい」とお答えの場合、貴社からサプライヤーへの要求事項に関して、以下のいずれかの手段を用いてサプライヤーに伝達していますか?該当するものを全て選択下さい。(複数回答)	□定期的に遵守のアナウンスをしている □署名を取り付けている(営業役員以上) □Tier2以降仕入先にも送付している □取引がある全てのTier1仕入先に送付している □その他
Q45	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(全般)	Q41で「はい」とお答えの場合、貴社からサプライヤーへの要求事項に関して、サプライヤーが貴社の要求事項を満たしているかどうかを確認する為に、デューデリジェンスプロセスを導入していますか?	□①「はい」 □②「いいえ」
Q46	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(全般)	Q44で「はい」とお答えの場合、以下より該当するものを選択して下さい。	□①外部機関を活用したデューデリジェンスシステムが存在する □②外部機関を活用せず、経営陣に検討され、文書化された管理手順を持つ □③外部機関を活用せず、社内で検討したデューデリジェンスシステムが存在する
Q47	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(環境)	貴社のサプライヤーへ環境関連のガイドライン・方針を提示していますか?	□①「はい」 □②「いいえ」
Q48	サプライチェーンマネジメント	サプライヤーへの展開(環境)	Q46で「はい」とお答えの場合、提示しているガイドライン・方針の種類を、以下より選択して下さい。	□①自社独自の環境関連のガイドラインや方針 □②デンソーグループグリーン調達ガイドラインや方針 □③デンソーグループ以外の環境関連のガイドラインや方針

策　　定 2010年 4月
最新改訂 2026年11月